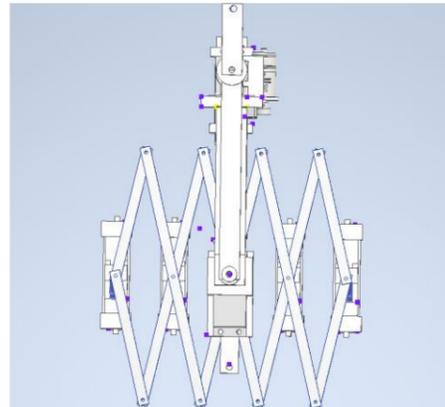
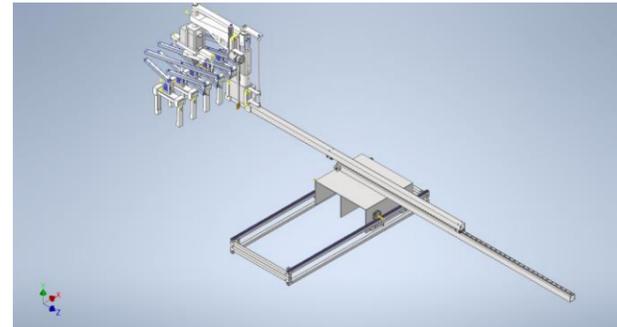
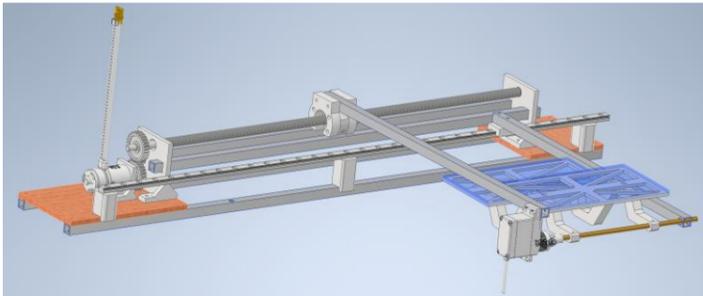


ユニークな機構にチャレンジ

- マジックハンドのような伸縮機構によって、ワークの5種同時回収および迅速なボーナス獲得を目指す
- 「ワークの回収」と「ワークのボーナスエリアへの格納」を二つの機体で分担して行うことで、作業を効率的に行う

【機体について】

- メイン機とサブ機の2台を2人でそれぞれ操作することで、作業の効率化を図る
- メイン機ではワークの5種同時回収とサブ機への運搬、サブ機ではワークのボーナスエリアへの格納を行う
- 左右対称な機体設計によって、どちらに配置されても対応可能



サブ機

メイン機

【機体全体について】

- メイン機とサブ機を用いた作業内容の分担による効率化
- 先端部分のパーツに3Dプリンタを用いることで、モーターの負担軽減および全体の軽量化を実現

【メイン機について】

- マジックハンドのようなリンク機構を用いることで、5つのアームを左右対照的に移動させる
 - 5種類のワークを同時に回収した後、一か所に集めてサブ機へ受け渡すことが可能
- アームの開閉動作にサーボモーターを用いることで、正確なワークのキャッチが可能
- スライドレールとラックを用いた直交座標系での移動を採用
- レール先端部分のモーターによってアーム群が90度回転
 - サブ機のパレットの持ち上げ動作と合わせて、ボーナスエリアへ格納するための方向調整を効率的に行う

【サブ機について】

- パレット部分の前後移動にボールねじを用いることで、正確な位置調整が可能
- 二枚のパレットの上にワークを5つずつ乗せ、板をサーボモーターの回転で持ち上げることで、2か所のボーナスエリアに同時に得点することが可能

【戦略】

- ①メイン機で各種ワーク1つずつ（計5つ）を回収
- ②回収したワークをサブ機の2枚のパレットへと乗せる
- ③パレットを持ち上げて、ワークをボーナスエリアへと格納（この際もメイン機はワークの回収を行う）
- ④すべてのボーナスを獲得するまで①～③を繰り返す
- ⑤以降はメイン機でワークを回収して得点エリアへと運搬する